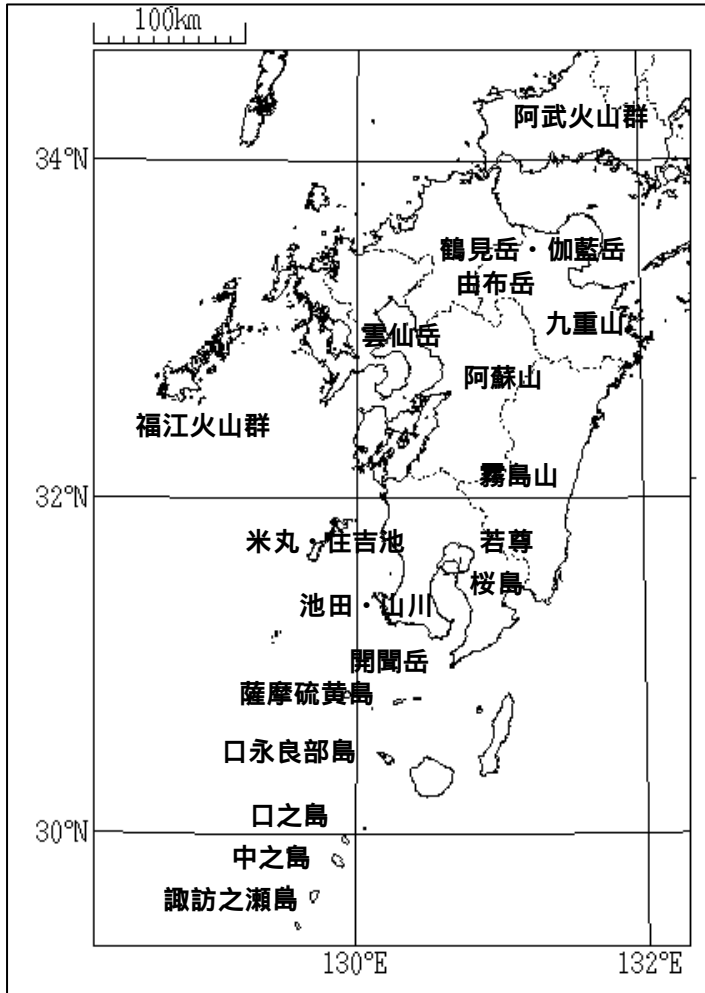


九州地方の火山活動解説資料(平成 16 年 6 月)

福岡管区気象台
火山監視・情報センター

山口・九州地方の火山



- ：噴火した火山
- ：観測データに変化があった火山
- ：解説を記載した火山
- ：その他の火山

：桜島(火山活動度レベル 2)

南岳の噴火活動は比較的静穏でした。月間の噴火は1回で、爆発的噴火でした。火山性地震は総じて少ない状態で経過しました。

：薩摩硫黄島

継続時間の短い火山性連続微動がときどき発生するなど、火山活動はやや活発でした。集落で降灰を5日間確認しました。

：諏訪之瀬島

7～11日にかけて火山活動が一時的に活発になり、7～9日に97回の爆発的噴火が発生し、10日に多量の降灰を確認しました。

また、30日に有色噴煙を1,000mまで上げる噴火がありました。

：阿蘇山(火山活動度レベル 2)

火山活動は、やや活発な状態が続きました。

中岳第一火口の湯だまりの量は、5月中旬から約4割の状態が続いていましたが、6月17日の現地観測で約3割に減少したのを確認しました。湯だまり内では高さ5m程度の小規模な土砂噴出が発生し、湯だまりの温度は約75度の高い状態が続いています。

孤立型微動は6月に入り減少し、日に50回程度で推移しました。また、火山性連続微動は5月13日以降継続しています。

：霧島山

御鉢火口の噴気活動は、依然やや活発な状態が続いています。7日と13日には噴気が火口縁上300mの高さまで上がっているのを観測しました。火山性微動は発生せず、火山性地震は少ない状態で経過しました。

新燃岳の火山活動は静穏な状態で経過しましたが、21～28日にかけて微小な火山性地震がやや増加しました。

：口永良部島

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、11日に火山性微動が発生するなど、火山活動はやや活発な状態で推移しました。

: 九重山、雲仙岳(火山活動度レベル 1)
 火山活動に大きな変化は認められず、静かな状態が続いています。

火山情報発表状況

火山名	情報名	発表日時	概要
阿蘇山	火山観測情報第 31 号	4 日 11 時 00 分	火山活動やや活発(火山活動度レベル 2)。孤立型微動はやや減少し、火山性連続微動は継続。中岳第一火口の湯だまりの量は約 4 割、湯だまり温度は高温状態が続く。
	火山観測情報第 32 号	11 日 11 時 00 分	火山活動やや活発(火山活動度レベル 2)。孤立型微動は多い日で 100 回を超え、その後は減少。火山性連続微動は継続。中岳第一火口の湯だまりの量は約 4 割。
	火山観測情報第 33 号	18 日 11 時 00 分	火山活動やや活発(火山活動度レベル 2)。中岳第一火口の湯だまりの量は、17 日の現地観測で約 3 割に減少。孤立型微動はやや少なく、火山性連続微動は継続。
	火山観測情報第 34 号	25 日 11 時 00 分	火山活動やや活発(火山活動度レベル 2)。中岳第一火口の湯だまりの量は約 3 割が続く。孤立型微動はやや少なく、火山性連続微動は継続。
諏訪之瀬島	火山観測情報第 4 号	7 日 15 時 00 分	火山活動活発。火山性微動が発生し、14 時頃から空振を伴う連続的な噴火が発生。
	火山観測情報第 5 号	8 日 11 時 30 分	火山活動活発。火山性微動は断続的に発生。噴火は間歇的に発生。
	火山観測情報第 6 号	9 日 11 時 00 分	火山活動やや活発。爆発的噴火は本日 10 時までに 4 回、火山性微動は連続して発生。
	火山観測情報第 7 号	10 日 11 時 30 分	火山活動やや収まる。爆発的噴火は昨日 22 回発生、本日はなし。
	火山観測情報第 8 号	11 日 11 時 00 分	火山活動収まる。爆発的噴火は昨日、本日もともに発生せず。火山性微動の発生も低調。

次回の火山活動解説資料の公表は 8 月 6 日(金)の予定です。

各火山の詳細については、気象庁 HP(<http://www.jma.go.jp/>)でご覧いただけます。
 気象庁 HP 「気象・海洋・地震・火山の資料」「火山の資料」 定期刊行物「火山活動解説資料」
 (http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.htm)